

贅沢な手仕事を、日常にまとう羽織りへ進化 福岡・久留米絣のテキスタイルブランド「sakata」3月30日デビュー 中川政七商店がコンサルティング。1stコレクションは羽織り

1948年創業の久留米絣の織元・有限会社坂田織物は、株式会社中川政七商店のコンサルティングのもと、久留米絣のテキスタイルブランド「sakata」を立ち上げます。1stコレクションとして、久留米絣の伝統的な技を土台にしなが製法・デザインを進化させた、さっと羽織って様になる「haori(羽織り)」のロング丈8柄、ショート丈8柄を、2022年3月30日(水)より中川政七商店の一部直営店およびオンラインショップにて発売いたします。

「sakata」は今後、企業およびブランドへの生地提供やインテリア商品の開発、製造現場を見学できるオープンファクトリー開設など、久留米絣の常識にとらわれない、「日本の絣文化を背負う生地ブランド」を目指して展開していきます。 【sakataブランドサイト：<https://sakata-kasuri.jp/>、Instagram：[@sakata_kasuri](https://www.instagram.com/sakata_kasuri/)】



1stコレクション 絣を日常にまとう「haori」

約100年前のビンテージ織機を使い、sakataが生み出すのは、性別や年齢、体型の枠組みにとらわれないものづくりです。1stコレクションに選んだのは、さっと羽織って様になる軽やかな「haori(羽織り)」。

藍色に白で緻密な柄を表現する伝統的な久留米絣に対し、sakataの生地はベージュや水色のニュアンスカラーをベースにしています。柄もブラシで描いたようなストライプとチェックの大柄。久留米絣の技を土台にしながらも、その枠を超えて“今着たいと思う服”をつくりました。ロングおよびショート丈の2型・ワンサイズ展開で、男女問わず、自分らしい着こなしが楽しめます。

久留米絣の製造工程は30以上に及び、世界的にも驚くほど複雑といわれています。手仕事を贅沢に重ねたものづくりの魅力はそのままに、久留米絣の伝統を進化させ、日常の暮らしにまとうファッションへとアップデートしました。

絶滅寸前「久留米絣」生産量は17分の1に

久留米絣は約200年前、福岡県久留米で生まれた綿素材の織物。日本三大絣の一つとして、国の重要無形文化財にも指定されています。糸を先に染め分けてから織ることで模様を出すのが特徴で、製造工程数は30を超えます。夏は涼しく冬は暖かく丈夫な生地は、主に着物やもんぺとして用いられてきました。なかでも約100年前のビンテージ織機が並ぶ坂田織物の工房で織り上げる生地には、現代の織機には出せない風合いがあります。

一方、洋装化などによる需要の減少により、戦後300件いた久留米絣の織元は現在約20件となり、生産量は17分の1に落ち込んでいます。また久留米絣に限らず、日本の絣文化は今や絶滅寸前の状況です。



伝統工芸の進化を目指して。「sakata」誕生背景

1948年創業の久留米絣の織元・坂田織物は、“絣を身近にする！”をビジョンに掲げ、中川政七商店のコンサルティングのもと新ブランドを立ち上げました。

たどり着いたのは、絣文化を残すために「既存の製法にとらわれない」ことでした。従来の染め分けて狙い通りに模様をつくる工程に加え、通常は廃棄する「くくり糸」の残糸をあえて織り糸に使用。くくり糸が織りなす不均一なグラデーションと、はっきり染められた絣の模様とのコントラストが共存する、新たな表情の生地が誕生しました。



【1stコレクション「haori」商品情報】すべてワンサイズ展開、税込み表記です。

風合いのよい生地をたっぷり使いながら、直線と立体を組み合わせたパターンにより、タテのラインはすっきり、腕回りは動きやすく軽やかな着ごこちに仕上がっています。裏表のない絣生地の特徴を生かして、襟元や袖元を折り返して、好きなシルエットがつけれます。

レインストライプグレー



short 41,800円/long 55,000円

マーカーストライプベージュ



short 52,800円/long 66,000円

マーカークチェックベージュ



short 47,300円/long 60,500円

マーカークチェックグレー



short 47,300円/long 60,500円

coming soon

ブラシストライプゴールドホワイト



short 52,800円/long 66,000円

ブラシストライプブルーゴールド



short 47,300円/long 60,500円

ブラシチェックブルーゴールド



short 52,800円/long 66,000円

マーカーストライプグレー



short 41,800円/long 55,000円

【発売情報】

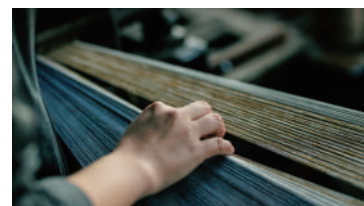
発売日：2022年3月30日(水)

取扱店舗：3/30(水)～ 中川政七商店オンラインショップ nakagawa-masashichi.jp/

3/30(水)～4/17(日) 中川政七商店 渋谷店

3/30(水)～4/17(日)中川政七商店 分店 服 グランスタ東京店

4/20(水)～5/8(日) 中川政七商店 分店 服 アミュプラザ博多店



坂田織物(さかたおりもの)

1948年創業。久留米絣の製造から、洋服・雑貨などのオリジナルの企画、販売までを一貫して行う。“絣を身近にする！”を企業ビジョンに掲げる、久留米産地の中心的企業。3代目の坂田和生氏は、大手アパレルブランドに勤めた後、家業である坂田織物に入社。2017年にはニューヨーク進出するなど、常にチャレンジを続ける。一時はお笑い芸人を目指したこともある。



中川政七商店(なかがわまさしちしょうてん)

1716年(享保元年)奈良で創業。「日本の工芸を元気にする！」というビジョン掲げ、工芸業界初のSPA(製造小売り)業態を確立。全国に約60の直営店を展開するほか、合同展示会・業界特化型の経営コンサルティング・教育事業など多岐に渡り拡大しています。



〈お客様お問合わせ先〉
中川政七商店オンラインショップ
<https://nakagawa-masashichi.jp/>

〈報道関係者様お問合わせ先〉
株式会社中川政七商店 広報 佐藤 菜摘
080-3464-4622 kouhou@yu-nakagawa.co.jp